



ぬいぐるみのお手入れ方法



大事にしているても、少しずつ汚れてくるぬいぐるみ。「どうやってお手入れすればいいの?」と思っている方も多いはず。ここではいくつかの簡単なお手入れ方法をご紹介します。

■ ベストエバー社のぬいぐるみのお洗濯方法

●お洗濯前のワンポイント●

※必ずお天気の良い、からっとした日を選んでお洗濯してください。

※紙タグや付属品は全て取り外してください。

※革や金属が使われている物、中に機械やワイヤーが入っているものは丸洗いできません。

1. 洗剤の準備

①たらいやボウルに薄めた中性洗剤を入れたぬるま湯か水を用意してください。



2. お洗濯方法

①ぬいぐるみをその中につけてやさしく押しながら洗います。

※ぬいぐるみの毛並みを柔らかく保ちたい場合は、
最後に柔軟材を薄めたぬるま湯か
お水でもう一度押し洗いをしてください。



3. すすぎの仕方

①最後にすすぎをし、水分を出来るだけ切ってください。

②洗濯機の脱水を使わなければ十分に水分が切れない場合は、ぬいぐるみを大きなタオルで包み、タオルがはだけない様にネットに入れて脱水してください。脱水が終ったら、出来るだけ元の位置に綿が戻るよう手で調整してください。



③ブラシ等で毛並みを整えて、風通しの良い場所で乾かしてください。
退色の原因となりますので日陰をお薦めしますが、短時間であれば日当たりの良い所で干してもOKです。日光消毒にもなります。

● 注意点 ●

※しっかり水気を絞ってしっかり乾燥させないとカビの原因になります。

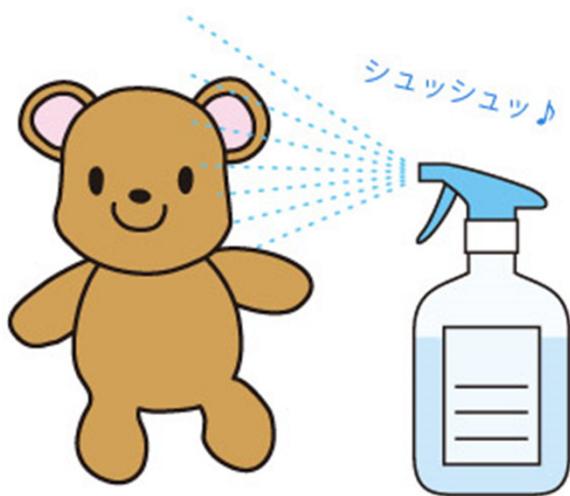
「お天気がイマイチで生乾きかも...」というような場合はドライヤーなどでしっかり乾燥させてください。

※この時ドライヤーを近づけすぎると、熱で生地が溶ける可能性もありますので、適度な距離を保って乾かしてください。

※古いぬいぐるみや、縫製が甘くなっているぬいぐるみは、縫い目や生地が破れる可能性があります。そういう製品はプロのクリーニング店にお願いしてください。

水洗いできない場合

- 洗剤で洗いたくない場合や適さないぬいぐるみの場合は、ビニール袋の中に粗塩を大さじスプーン2~3杯とぬいぐるみと一緒に入れ、よく振ってください。粗塩がぬいぐるみ表面のゴミを吸着してくれます。最後は粗塩をよくはたいて落としてください。



- 最近は子どもやペットが舐めても大丈夫なイオン水系のクリーナー等が市販されていますので、それらを吹きかけて表面をクリーニングしても良いでしょう。

但し、それらを吹きかける前に、ぬいぐるみの目立たない箇所で色落ちしないか試してから行ってください。

- 毛足が長いものや、サイズの大きなぬいぐるみは丸洗いするとカビが生える可能性があります。プロのクリーニング店にお願いする事をお薦めしますが、表面だけ綺麗にしたい場合は、中性洗剤をぬるま湯で薄めた液をつけたタオル等で汚れをふき取ってください。最後はブラシで毛並みを整えよく乾かしてください。





- ダニ退治したい場合は、黒いビニール袋にぬいぐるみを入れて口を結び、天気の良い日に袋ごと干してください。
※袋内が高温になりますので、熱に弱い機械内蔵品や塩ビや合成皮革のパーツがついている商品にはご利用いただけません。

■ 免責事項

● 免責事項 ●

基本的にぬいぐるみは丸ごとお洗濯した場合、中綿が寄ったりして形がある程度変わります。心配な方は専門のクリーニング店に依頼してください。洗濯をして形が崩れた等のクレームは一切お受けしておりません。全て自己責任でお願い申し上げます。また、ベストエバー社製のポリエステル素材のぬいぐるみのお洗濯方法となりますので他社のぬいぐるみには適さない場合があります。